

第104期 中間報告書

2022年1月1日 ▶ 2022年6月30日

GLASS FOR FUTURE

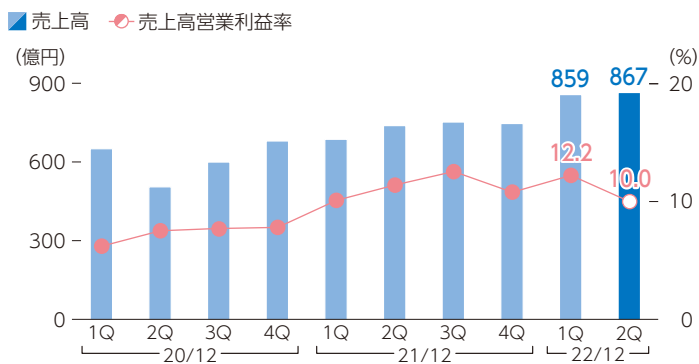


証券コード 5214

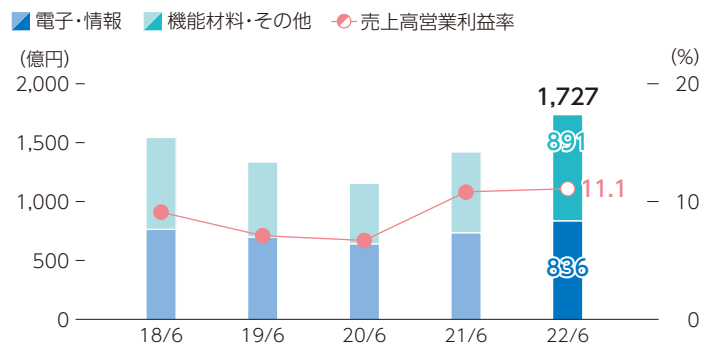
[余呉湖 湖畔の風景、滋賀県]

連結財務ハイライト (Q:四半期)

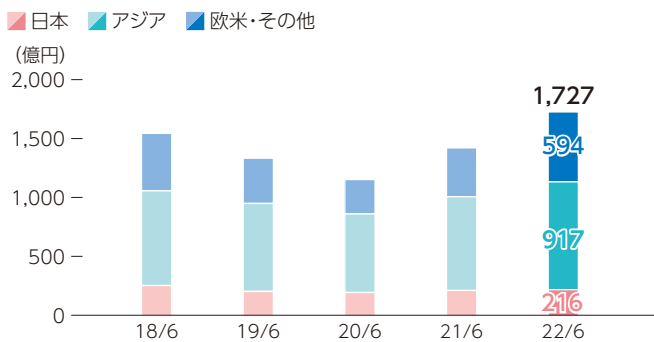
四半期 売上高・売上高営業利益率



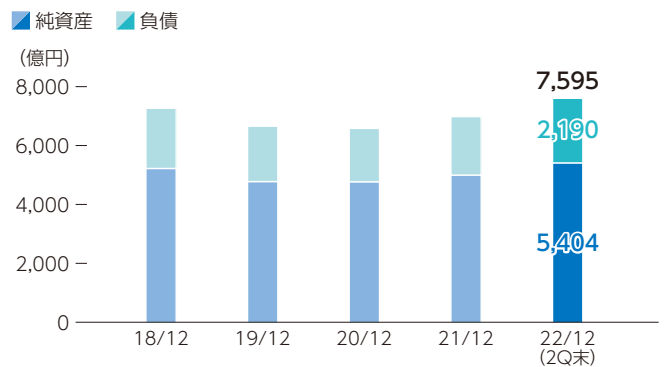
部門別売上高・売上高営業利益率 (2Q累計)



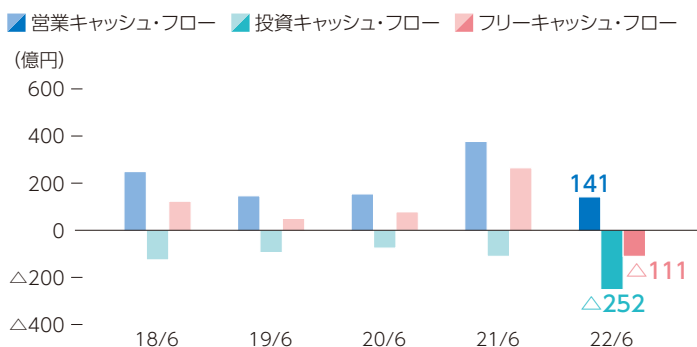
地域別売上高 (2Q累計)



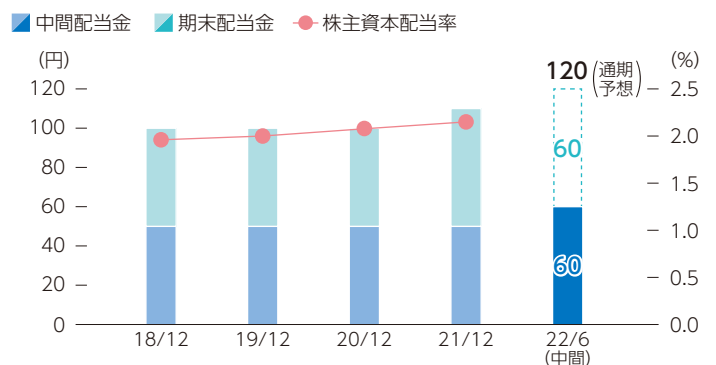
純資産・負債



キャッシュ・フロー (2Q累計)



1株当たり配当額・株主資本配当率





事業の成長とカーボンニュートラルの 実現に向けた投資は着実に進めています

社長

松本 元春

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度上期は、薄型パネルディスプレイ(FPD)用ガラスが第2四半期に入りお得意先の在庫調整の影響を受け大幅に減速してきていますが、ガラスファイバ、耐熱ガラスなど他の製品が堅調に推移したため、売上高は前年同期を上回りました。損益面では、原燃料を中心としたコスト増が経営に大きな影響を与えていますが、一部の製品においては価格の改定ができたこともあり、売上高の増加と合わせて、営業利益は前年同期を上回りました。また、急激な円安の進行を受けて営業外収益において為替差益が増加したことなどにより、経常利益も前年同期を上回りました。純利益は、経常利益の増加に加え、受取保険金を特別利益に計上したことで、前年同期を大幅に上回る実績となりました。

下期(7月1日～12月31日)については、インフレーションが更に加速し、地政学リスクによる影響など先行き不透明な状況も続くと見込んでいます。このような環境の中、FPD用ガラスは、お得意先の稼働率の回復には時間がかかると想

定しています。ガラスファイバにおいては、自動車部品向け高機能樹脂用途の需要が下期後半は弱含むものと予想していますが、風力発電用風車ブレードや住設・建築用途では堅調な出荷を見込んでいます。損益面では、原燃料価格や物流に係るコストなどに留意しつつ費用削減などに取り組み、市場を注視しながら需要動向に対応した稼働を行い、生産性の改善や収益性の維持に努めてまいります。

また、新技術や新製品の研究開発、カーボンニュートラルの実現といった将来につながる取り組みは計画通り進めています。現在導入を進めている製造プロセスは、CO₂排出量の削減と高効率の生産を両立し、競争力を向上できるものです。あわせて、保有資産の見直しも行い、資産効率の向上に努めてまいります。

なお、配当につきましては、1株につき中間配当60円(前期比10円増額)、期末配当60円(前期比同額)とし、年間配当は120円(前期比10円増額)を予定しています。株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

上期業績および通期業績予想(連結)

		上期業績	前年同期実績(参考)	通期業績予想	前年実績(参考)
売上高	(億円)	1,727	1,423	3,300	2,920
営業利益	(億円)	191	153	370	327
営業利益率	(%)	11.1	10.8	11.2	11.2
経常利益	(億円)	297	228	370	449
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(億円)	244	135	300	279

NEWS!

2022年は国際ガラス年



国際ガラス年
日本実行委員会

2021年5月の国連総会において、2022年を「国際ガラス年」とすることが定められました。ガラスは私たちの生活や持続可能な開発目標達成のために不可欠な材料です。また、多くの芸術家の想像を形にし、私たちを魅了してきました。「国際ガラス年」は、こうしたガラスの価値や可能性を広く知っていただくことを目的としています。

当社は「国際ガラス年」の活動に協賛し、関連イベントやラジオCMを通して「国際ガラス年」を紹介しています。

詳しくは
こちらから



<https://iyog2022.jp/>

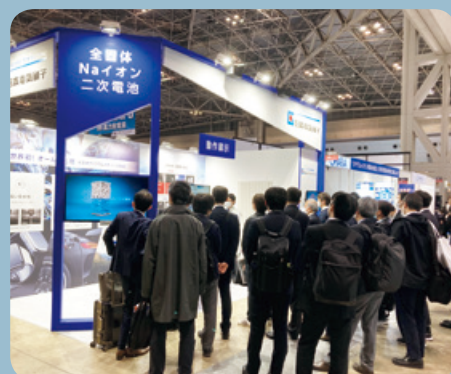
開 発

1 オール酸化物全固体Naイオン二次電池を展示会に初出展

2021年11月に公表したオール酸化物全固体ナトリウム(Na)イオン二次電池を展示会「スマートエネルギーWeek 春 2022」(会期:3月16日~3月18日、会場:東京ビッグサイト)に初出展しました。会場では実物の電池や、電池を構成する蓄電素子*を展示したほか、開発者によるプレゼンテーションを行い、高い安全性や広い動作温度の特長等を紹介しました。また、小型家電の動作デモも行い、高い関心が寄せられました。

当社では量産化に向けた開発を継続していきます。

※正極、負極、電解質を焼結一体化した酸化物全固体電池



2 水素-酸素バーナーを用いた燃焼技術によるガラス溶融に成功

大陽日酸株式会社と共同開発した水素-酸素燃焼バーナーを用いて、燃料に水素を100%使用したガラス溶融の実証に成功しました。水素-酸素燃焼バーナーを用いることで、酸素燃焼技術と水素燃焼技術を組み合わせることができ、燃焼によるCO₂の排出をゼロとすることが可能となります。当社としては、引き続き、量産プロセスへの適用に向けて技術開発を進め、2050年までのカーボンニュートラル達成を目指してまいります。



水素100%での燃焼の様子



》統合レポート2021のご案内

主に2021年度における財務情報とCSRやガバナンスなどの取り組み実績を掲載しています。製品・事業展開や事業の成長について、さらなる内容の充実をはかりました。ESG投資に関心の高いステークホルダーの皆さまにご参照いただきたい情報は「ESGデータブック」にまとめています。統合レポートとESGデータブックは当社ホームページのIR資料室からご覧いただけます。

IR資料室

詳しくは
こちらから



<https://www.neg.co.jp/ir/archive/annual>

会社概要 (2022年6月30日現在)

会社概要

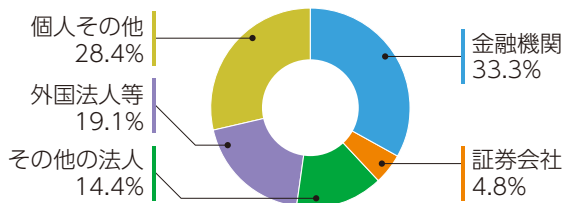
創 立 1949年12月1日
商 号 日本電気硝子株式会社
本 社 滋賀県大津市晴嵐二丁目7番1号
TEL 077(537)1700(代表)
FAX 077(534)4967
資 本 金 32,155百万円
従 業 員 数 6,335名(連続)
営 業 所 大阪・東京
事 業 場 大津・滋賀高月・能登川・
精密ガラス加工センター
主要事業内容 特殊ガラス製品の製造・販売
連結子会社 国内10社・海外15社
ホームページアドレス <https://www.neg.co.jp/>

株式の状況 (2022年6月30日現在)

株式に関する事項

発行可能株式総数 240,000,000株
発行済株式の総数 99,523,246株
単元株式数 100株
株主数 34,439名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
中間配当 毎年6月30日
上場証券取引所 東京(プライム市場)
株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
(郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063)
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031
(受付時間 土・日・祝日および12月31日~1月3日を除く 9:00~17:00)
(インターネットURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

株式に関する手続き・よくあるご質問はこちら ▶▶

公告の方法

電子公告(<https://www.neg.co.jp/>)
ただし、やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

取締役および監査役／執行役員

取締役会長 (代表取締役)	有 岡 雅 行	社長執行役員	松 本 元 春
社 長 (代表取締役)	松 本 元 春	専務執行役員	竹 内 宏 和
取 締 役	竹 内 宏 和 山 崎 博 智 加 藤 守 一 森 井 修 一 森 出 令 子 伊 藤 博 好 伊 藤 好 生	常務執行役員	山 崎 博 智 加 藤 守 一 森 井 修 一 森 出 令 子 伊 藤 博 好 伊 藤 好 生
常勤監査役	應 治 雅 彦 林 嘉 久	執行役員	野 堀 金 中 堀 金 中 織 玉 濱 岡 和 田 正 紀
監 査 役	高 橋 司 矢 倉 幸 裕		

※1 社外取締役
※2 社外監査役

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15,158	16.3
ニプロ株式会社	9,657	10.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	6,302	6.8
SMBC日興証券株式会社	2,222	2.4
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140051	2,058	2.2
株式会社滋賀銀行	1,617	1.7
金 慶 光	1,600	1.7
日本証券金融株式会社	1,221	1.3
日本電気硝子取引先持株会	1,172	1.3
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	1,073	1.2

※1 当社は、自己株式を6,480,328株保有していますが、上記大株主からは除外しています。
※2 持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

[株式に関するお問い合わせ先]

内 容	お問い合わせ先
支払期間経過後の配当金について	三井住友信託銀行(株) ☎0120-782-031
特別口座に関する事項(※1) (特別口座から一般口座への振替請求等)	
氏名・住所等の変更	口座を開設されている証券会社等 ※証券会社等に口座を開設されて いない方は 上記三井住友信託銀行(株)
配当金の受領方法(振込先等)の指定	
単元未満株式の買取・買増請求(※2)	

※1 特別口座のまま売買等を行うことはできず、一般口座への振替えが必要です。
※2 当社での買取りまたは1単元(100株)に不足する数の株式を当社から買増することができます。
なお、当社での手続きに係る費用は無料です。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。